

大山町の和牛が県代表に！



代表に選ばれた「田天」 認定書を受け取る西田さん（8月20日）



10月に開かれる和牛博覧会の「肉牛の部」の県代表8頭の中に、西田佳樹さん（羽田井）の飼育している和牛「田天」が選ばれました。10月14日に名和トレセンで行われる枝肉のセリに出品されます。

西田さんは「日常の飼育管理が間違っていなかったということが証明できたと思います。みなさんのおかげです」と喜びを語りました。



町の話をもっと身近に

大山町3チャンネルで放送する番組の取材に協力していただいている、ボランティアの方を紹介します。



美甘和幸さん（下大山、67歳）

Q・取材ボランティアを志望された理由は？

美甘 20代のころ、趣味で家族旅行や社員旅行など身の回りのイベントを、8ミリ映写機で撮影していました。仕事で忙しくなってきたらやめていきましたが、募集があることを知って、また撮ってみたいと思い応募しました。

7月に名和公民館のパソコン教室（21ページに受講生募集のお知らせがあります）でパワーポイントの講習を受け、編集作業も楽しそうで、挑戦してみたいと思いました。

Q・7月28日に行われた大山大山学講座の様子を初めて取材、編集されましたが、感想は。

美甘 大山寺周辺を専門員と共に散策する、第1回大山大山学講座



数時間分の内容を約20分の番組に編集します。職員が操作方法を指導します



大山学講座の様子を撮影する美甘さん

「大山の自然（自然観察会）」（参加者29人）を撮影しました。古い石畳の道もあり、これまで何千、何万の人が通ったんだなと感慨深く撮影しました。

大山の植物がたくさん登場します。番組を見て、住民のみなさんに興味を持って覚えていただけたらと思います。

☆大山学講座は、9月3日から9日まで（8時から）大山町3チャンネルで放送予定です。

取材ボランティア募集中！

ケーブルテレビ大山町3チャンネルで放送する番組を、取材していただけるスタッフ（ボランティア）を募集しています。

☆申し込み先 企画情報課 情報管理室 ☎0859-54-5202

猛暑の夏も、そろそろ終わり。昨晩ふと気付くと、聞き慣れたカエルの鳴き声が、涼しげな虫の声に変わっていました。二十世紀ナシの出荷がスタートし、町内のリングのもぎ取り園も間もなくオープン。暑さ乗り越えた秋の味覚が楽しみです！

編集後記

私たちのまち（8月1日現在）

○人 口： 19,158人（+2）
男： 9,103人（-6）
女： 10,055人（+8）
○世帯数： 5,943世帯（+2）



大山町広報 9月号 No.32

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-2702

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社